



Team Teaching Roles for ALTs and homeroom teachers in elementary school ～ティームティーチングにおけるHRTとALTの役割～

Over the past year and a half, the Center has published a series of videos showing examples of team teaching. In creating this material, we identified specific roles that JTEs and ALTs can perform and recorded numerous examples of each role type. The focus is very clear, allowing viewers to see patterns in teachers' roles and classroom English. Viewers can emulate what they see on the videos in their own classroom situation. The videos were mainly created for pre-and in-service teachers who might be struggling with English education in elementary school but we would welcome veteran teachers to take a look also. Please take a look and let us know what you think. We also take requests.

The videos are available at: <https://celees.naruto-u.ac.jp/alt-2018/index.html>

ティームティーチングにおける
HRTとALTの役割

Team Teaching Roles for ALTs and homeroom
teachers in elementary school

- 1 アクティビティの説明と
導入例
Introducing Activities
- 2 単元で扱う表現の導入例
Modeling Target Language Through
Dialogue
- 3 児童への理解の促し方
Translating vs. Negotiating Meaning
- 4 NG

あなたは何かができますか。 What can you do?

教師はできることを尋ねたり答えたりするための表現のモデルを示します。

Teachers model language for asking about and expressing abilities.

あなたはどんな教科を勉強しますか。
What subject do you study?

ここで用いられている主要な単語は教科名で、文化的要素も含まれています。

The primary target vocabulary is subject names and there is also a cultural component.

～ビデオクリップの一例～

下記↓QRコードを読み込んで
ビデオクリップの一部を視聴
できます。



皆様からのご感想やご要望を
お待ちしております。↓QRコー
ドを読み込んで送信下さい。



小学校英語センターは、外国語学習におけるティームティーチングに関するビデオクリップを公開しています。HRTとALTの役割を明確にし、多くの事例を取り入れました。主として、ティームティーチングにおけるHRTとALTの役割や教室英語を参考にさせていただけることを目的として作成しています。これから教職を目指す方・現在、小学校外国語の授業に取り組み始め試行錯誤している先生方のために作成したビデオクリップですが、外国語の指導経験豊かな先生方にもご覧いただけますと幸いです。

下記サイトから視聴可能です。

<https://celees.naruto-u.ac.jp/alt-2018/index.html>

(文責：ジェラード マーシェソ・喜多 容子)



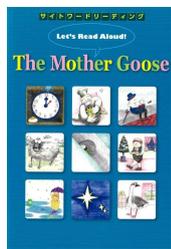
The Mother Goose (マザーグース) 絵本の制作

小学校英語が来年度から3・4年生で必修化、5・6年生で教科となります。特に5・6年生には「読む」と「書く」ことが入り、急に学習色が強くなると、英語嫌いを作ってしまう懸念もあります。「聞く」「話す」と「読む」「書く」との段差を埋めるために何か手立てが必要となります。そこで、3・4年生のうちから、文字のある環境で、「歌いながら」「絵本を見ながら」自然に単語や文がきれいに読めるようになる工夫をした教材を制作しました。

Mother Gooseとは、英語の歌の中でも古くからある伝承歌の総称で、日本の「わらべ歌」のようなものです。この絵本では覚えやすいものを9つ選びました。例えばTwinkle, Twinkle, Little Star (きらきら星)やHumpty Dumpty (ハンプティ・ダンプティ) などです。この教材は、毎回の授業の5分間を使い、帯活動として少しずつ継続して使うことが重要です。1回目・2回目：英語字幕付きのDVDを見ながら歌う。3回目・4回目：一人ずつに絵本を配り、CDの音声を聞きながら絵本の文字を指でなぞりながら読む。5回目：一人で丁寧に読んでみる。歌にちなんだ文字遊びのワークシートを書く。

ちょっと不思議な話の内容や、心地よいリズム、語尾が同じ音でライミング (rhyme:脚韻) することを楽しみながら、英語の発音やリズムに自然になじむことができ、英語をなめらかに読む練習になります。話の内容を楽しみながら、英語の音声や文字に慣れ親しみ、「なんとなく読める」という感覚を持って、5・6年生になって欲しいと思います。もちろん、5・6年生での活用も可能です。

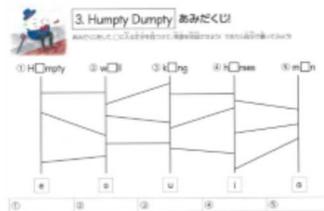
尚、小学校図画工作科教育コース4年 田中達也さん、内田有飛さんに素敵なイラストを描いていただきました。感謝申し上げます。(畑江 美佳)



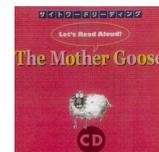
<絵本表紙>



<絵本中身>



<ワークシート中身>



<CD>

<DVD>



<中身>

2019年度小学校英語のワークショップ

小学校英語教育センターで例年開催しているワークショップを今年度も実施しています。既に徳島会場(6-7月実施分)の日程は終了しましたが、秋(10-11月)にも鳴門会場にて同様のワークショップを開催します。

鳴門会場：鳴門教育大学 小学校英語教育センター(人文棟5F)

日程	内容	講師
第1回 10月18日(金) 18:30-20:00	「読むこと」「書くこと」の指導の工夫	畑江 美佳
第2回 10月25日(金) 18:30-20:00	新教材を活用した授業づくりの工夫	佐藤美智子・喜多 容子
第3回 11月 1日(金) 18:30-20:00	教室英語で教師力アップ!~教室英語の使い方~	山森 直人
第4回 11月 8日(金) 18:30-20:00	ティームティーチングの実践的な例	ジェラード・マーシェソ

徳島会場の参加登録者数は全体で14名でした。7月12日に私が担当させていただいた講習の参加者は7名で、小学校外国語に支援的な立ち位置から長く携わってこられた方々を中心に、外国語を主担当している小学校の先生や中学校の英語の先生が参加されました。私が担当した講習は教室英語の使い方に関する内容でしたが、今回の参加者はこれまでに私が行った同様の講習を既に受講している方がほとんどでしたので、参加者のご希望もあり、小学校外国語教育に関する考えや悩み、課題を共有し合う場となりました。皆さんの小学校外国語への関わり方は様々でしたので、多角的な視野からお話を聞くことができ、有意義なひとときとなりました。私個人的には、学校で多くの業務を行いつつ外国語の授業も担当しなければならない小学校の先生方の大変さを気づかいつつ、外国語の授業内容を系統立てて持続的に実施することの難しさを指摘する意見や、英語を使う楽しさを子どもたちに経験させてあげたいという熱い思いなどが、とても印象に残りました。

本ワークショップが、参加者の皆さんにとって、小学校外国語教育に関する最新の情報を得ることができる場となるとともに、小学校外国語に関わって感じる楽しさや喜び、また、悩みや課題を共有し、明日からの小学校外国語教育に向けた力と元気を蓄えることができる場になればうれしく思います。

小学校英語にご関心のある方はぜひ鳴門会場のワークショップにご参加ください。大学院や学部の皆さんも大歓迎です。詳細や参加のお申込みにつきましては本センター(下記)にお問い合わせください。(山森 直人)

